

主要な施策の概要

1 一般会計

(1) 総務費

事業名等	事業費	内容と成果
1 本庁舎用品庫内 移動棚設置工事	6,353,040円	本庁舎地下用品庫を改修し、移動書架を設置することにより、執務室等の有効利用を図るとともに、執務環境の充実を図った。
2 本庁舎外壁 (中庭)改良工事	5,119,100円	本庁舎を建設してからすでに30年余りが経過し、外壁(中庭)の老朽化が激しいので、外壁改良工事を行い、執務環境の改善及び庁舎のクリーン化を図った。
3 本庁舎自家 発電機設置事業	50,069,330円 内訳 工事請負費 45,753,630円 設計委託料 2,832,500円 監理委託料 1,483,200円	災害時に、災害対策本部の機能が十分に果たせるよう本庁舎前駐車場に自家発電機を設置した。 また、分電盤も併せて改良し、電算機等についても十分対応することができるようにした。
4 もくせい会館 ・商工会館 冷暖房機 改良事業	104,575,591円 内訳 工事請負費 77,804,140円 設計委託料 4,635,000円 監理委託料 2,276,300円 商工業研修等施設 防音機能復旧(復機) 事業補助金 19,728,000円 事務費等 132,151円	もくせい会館・商工会館は、建築後20年が経過し冷暖房機等の老朽化が激しいので、改良工事を実施し、執務環境の改善及び充実を図った。

事業名等	事業費	内容と成果
5 防災及び 応急救護研修	98,000円	職員の防災意識の高揚を図るとともに、地震等における突発的な怪我等にすぐに対応できる応急的な救護の重要性を認識し、心臓マッサージや人口呼吸法等の実習を行った。
6 女性問題研修	50,000円	職員一人ひとりが女性問題についての認識と理解を深めるとともに、男女共同参画社会の形成を目指すための研修を実施した。
7 カラー複写機 借 上	776,599円	カラー印刷物等の外部発注及び手書処理から庁内印刷処理にすることにより、事務の簡素化及び経費の削減を図った。 ・使用枚数 5,899枚
8 市勢要覧 作成委託	4,449,600円	市民及び転入者等の希望者に配布するとともに、行政視察等において対外的に市を紹介するため、市勢要覧を作成した。なお、福生市の歴史、現況及び今後のまちづくりを視覚に訴える要覧とした。また、外国人のために英文併記とした。 ・規格 A4判 48ページ ・部数 3,000部
9 広報縮刷版 作成委託	2,461,700円	平成元年4月以降の広報ふっさ（タブロイド判）をA4判に縮小し、製本することにより、広報の記録として市内部及び一般市民の利用に供するため作成した。 ・規格 A4判 912ページ ・部数 500部
10 市民相談の しおり作成	99,498円	各種の無料市民相談を利用し易くするために、相談場所、内容等をまとめて紹介した案内書を、公共施設に配備した。 ・部数 700部
11 市有財産台帳 整備委託	7,725,000円	平成7、8年度の2か年にわたり、市有財産台帳の整備を進め、財産管理の充実を図った。

事業名等	事業費	内容と成果
12 国際交流市民 海外派遣	4,879,175円	<p>市民間の交流をより一層深めるため、スポーツ交流として公募により選手を募り、バスケットボールチームを派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣先 中華人民共和国北京市大興県 ・派遣期間 10月10日～10月13日 ・派遣人数 20人（市長及び職員2人を含む。）
13 行政改革 推進事業	234,031円	<p>福生市行政改革推進委員会の答申をもとに、福生市行政改革大綱及び推進計画を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大綱及び推進計画の主な項目 <ul style="list-style-type: none"> 1 財政運営に関する改革 <ul style="list-style-type: none"> (1) 歳入の確保 (2) 歳出の抑制と財源の有効活用 2 行政運営に関する改革 <ul style="list-style-type: none"> (1) 事務事業の見直し (2) 窓口サービスの向上 (3) 組織定数と人事制度 (4) 広域行政の活用 3 管理運営に関する改革 <ul style="list-style-type: none"> (1) 情報化、OA化への取組み (2) 外部委託等の推進 (3) 第三セクター及び公社等の設立 ・答申 平成8年3月26日 ・大綱及び推進計画の策定 平成8年10月31日 ・部数 各300部
14 OA化推進計画 の策定	57,165円	<p>7年度に引き続き検討委員会で計画素案を作成し、それをもとにOA化推進計画を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称 電算業務推進計画検討委員会 ・検討期間 7年10月～8年11月 ・検討委員 22名（部会選出及び一般公募） ・検討委員会開催 全22回 ・検討委員会の下に設置した検討部会開催 部会1（企画部会～教育部会） 6回 部会2（共通事項検討部会） 5回

事業名等	事業費	内容と成果						
15 コンピュータによる事務処理（自庁化の推進等）	96,343,513円	<p>コンピュータによる電算事務の自庁処理の拡大を図るとともに、事務処理の機械化に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの開発・改良（委託分） <ol style="list-style-type: none"> 1 軽自動車税賦課事務及び税証明事務の改善 2 プライバシー保護関連システム改良 3 学齢簿システム導入 4 児童手当等システム改良 ・自庁内システム開発（開発中を含む。） <ol style="list-style-type: none"> 1 契約事務処理システム 2 老人健康保険事務システム 3 高額療養費事務システム 4 福祉手当支払事務システム ・機器の設置 <ol style="list-style-type: none"> 1 磁気ディスク増設（4台） 2 プリンターの増設及び入れ替え 3 端末装置増設（教育委員会庶務課学務係、第二給食センター） 						
16 交通安全推進指導委託	8,046,000円	<p>交通安全思想の普及、啓もう活動を推進するため、福生市交通安全推進委員会と町会（自治会）に対し、委託料を交付した。また、春秋交通安全運動期間中にテントを張り出す町会（自治会）に対し、テント張り出し委託料を交付した。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>福生市交通安全推進委員会</td> <td style="text-align: right;">6,650,000円</td> </tr> <tr> <td>町会（自治会）</td> <td style="text-align: right;">816,000円</td> </tr> <tr> <td>町会（テント）</td> <td style="text-align: right;">580,000円</td> </tr> </table>	福生市交通安全推進委員会	6,650,000円	町会（自治会）	816,000円	町会（テント）	580,000円
福生市交通安全推進委員会	6,650,000円							
町会（自治会）	816,000円							
町会（テント）	580,000円							
17 交通安全協会補助金	2,170,630円	<p>交通安全思想の普及、啓もう活動を推進するため、交通安全協会に対し、補助金を交付した。</p>						
18 交通安全推進委員会活動交付金	2,159,000円	<p>交通安全推進委員会の円滑な運営を図るため、活動交付金を交付した。</p>						

事業名等	事業費	内容と成果
19 駅周辺自転車等整理委託	20,423,077円	駅周辺の放置自転車等を自転車駐車場内に置かせるための指導と、公共の場所の有効活用及び駐車場内の安全利用を図るための整理を委託した。
20 自転車等撤去作業委託	4,060,980円	駅周辺における放置自転車等をなくし、交通安全及び防災活動の確保並びに市民生活の安全を図るため、放置自転車等の撤去を委託した。
21 撤去自転車等保管場管理等委託	3,617,964円	撤去自転車等の良好な保管を図り、自転車等の所有者への返還事務を実施するため、保管場の管理等を委託した。
22 自転車等放置禁止区域路面標示設置工事	824,000円	<p>自転車等の放置が多い箇所には放置禁止区域の路面標示を実施し、自転車等の放置防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福生駅 33箇所 ・牛浜駅 12箇所 ・拜島駅北口 3箇所 ・熊川駅 2箇所 <p style="text-align: right;">合計 50箇所</p>
23 地域活性化交付金	9,987,820円	地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会が行う各種事業に対し交付金を交付し、地域の活性化に努めた。この結果、各町会で多種多岐にわたる事業が行われた。
24 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	85,072,700円	<p>私立幼稚園等に在籍する幼児の保護者に対して補助金を交付し、保護者の負担の軽減及び幼児教育の振興を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 私立幼稚園児保護者負担軽減補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・延 11,258人 82,066,700円 2 幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・延 400人 3,006,000円
25 幼稚園就園奨励費補助金	29,000,700円	<p>私立幼稚園の設置者が、幼児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象人員 517人

事業名等	事業費	内容と成果
26 未就園児 入学祝金	356,400円	平成8年度に小学校に入学した児童のうち、幼児施設に未就園であった児童の保護者に対して入学祝金を支給した。 ・対象人員 9人
27 外国人学校就学 児保護者負担 軽減補助金	158,400円	外国人学校に在籍する児童及び生徒の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、もって教育の振興に寄与した。 ・対象人員 12人
28 選挙啓発用 ジャンパー購入	164,800円	明るい選挙推進協議会に対し選挙啓発用ジャンパーを購入した。選挙啓発時に着用してもらい、投票参加の呼びかけを行った。 ・購入枚数 40着
29 最高裁国民審査 投票読取集計機 購入	1,287,500円	最高裁国民審査投票読取集計機を購入し、人員の削減及び事務能率の向上を図った。 ・購入台数 1台

(2) 民 生 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 国民健康保険税 収納推進員の 配 置	1,510,750円	平成8年9月から、収納推進員2名を配置し、保険税の収納及び納税相談の受付を行い、収納率の向上を図った。
2 国民健康保険 高額療養費資金 貸付基金の増額	2,000,000円	高額療養費資金貸付基金の原資を400万円から600万円に増額し、給付の適正化を図った。
3 施設調査委託	4,835,850円	東京都福祉のまちづくり条例に基づき、高齢者や障害をもった方が、円滑に利用できる施設であるかどうか実態調査を行った。
4 心身障害者 タクシー利用券 給 付	7,600,000円	新たに、身体障害者3級（下肢、体幹機能及び内部障害）の者を対象に加え、障害者福祉の増進を図った。
5 心身障害者 ガソリン費用 助 成	4,304,000円	新たに、身体障害者3級（下肢、体幹機能及び内部障害）の者を対象に加え、障害者福祉の増進を図った。
6 心身障害者 福 祉 手 当	135,077,500円	身体障害者3級、4級及び精神薄弱者4度の者に対して、手当を月額1,000円増額して支給し、障害者福祉の増進を図った。
7 特殊疾病患者 福 祉 手 当	19,578,000円	特殊疾病患者に対して、手当を月額1,000円増額して支給し、障害者福祉の増進を図った。
8 重度心身障害者 住宅家賃助成	780,000円	民間のアパート等に入居している重度の障害者世帯に対して、助成費を月額1,000円増額して支給し、障害者福祉の増進を図った。
9 身体障害者 デイサービス 事業運営委託	15,646,037円	在宅の重度身体障害者等に対するデイサービス、入浴サービス及び食事サービスを福生市社会福祉協議会に運営委託し、障害者及びその家族の福祉の向上を図った。

事業名等	事業費	内容と成果
10 心身障害者 登録ホームヘル パー謝礼	527,510円	ホームヘルパー養成講習修了者の中からホームヘルパーとして活動できる者を登録し、心身障害者のニーズに対応した適切なホームヘルプサービス事業を実施した。 ・登録人員 11人（「高齢」と兼任）
11 原子爆弾被爆者 見舞金	140,000円	広島、長崎において、被爆した者に対して見舞金を支給し、福祉の増進を図った。 ・年額 10,000円 ・支給人員 14人
12 高齢者 登録ホームヘル パー謝礼	939,320円	ホームヘルパー養成講習修了者の中からホームヘルパーとして活動できる者を登録し、高齢者のニーズに対応した適切なホームヘルプサービス事業を実施した。 ・登録人員 11人（「障害」と兼任）
13 高齢者住宅 家賃助成	7,301,000円	助成月額を5,000円から6,000円に増額して支給し、高齢者福祉の増進を図った。
14 老人福祉手当	107,244,500円	支給月額を増額し、ねたきり高齢者等の福祉の増進を図った。 ・70歳以上 月額53,000円→55,000円 ・65歳以上70歳未満 月額43,500円→45,000円 月額29,000円→30,000円
15 シルバー人材 センター運営費 補助金	58,841,000円	従来の運営費補助に加え、新たに枝葉木破砕機の借上げに係る補助を行い、就労の拡大に寄与した。 ・枝葉木破砕機借上補助分 3,639,024円
16 シルバー人材 センター運営費 貸付金	6,000,000円	運営費貸付金の額を100万円増額し、資金調達面等の円滑な運営に寄与した。

事業名等	事業費	内容と成果
17 高齢者在宅サービスセンター運営委託	167,520,000円	<p>在宅の虚弱高齢者等に対するデイサービス、入浴サービス、食事サービス及びショートステイ事業を高齢者在宅サービスセンター田園（平成7年度から社会福祉協議会へ委託）に加え、新たに市内2箇所の特別養護老人ホームに運営委託し、高齢者の在宅サービスの充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅サービスセンター武蔵野運営委託料 87,162,000円 ・高齢者在宅サービスセンター加美運営委託料 80,358,000円
18 高齢者在宅サービスセンター備品購入	7,717,300円	<p>高齢者在宅サービスセンターの円滑な運営を図るため、送迎用リフトバス等を購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅サービスセンター武蔵野送迎用リフトバス 1台 3,780,000円 ・高齢者在宅サービスセンター加美送迎用リフトバス 1台 3,000,000円 ・高齢者在宅サービスセンター田園訪問食事サービス配食車 1台 937,300円
19 在宅介護支援センター運営委託	12,897,000円	<p>在宅のねたきり高齢者等及びその介護者に対し、在宅介護の総合的な相談に応じ、必要に応じた福祉保健サービスが受けられるよう関係機関との連絡調整を行う在宅介護支援センター事業を、市内の特別養護老人ホームに運営委託し、介護を要する高齢者等の福祉の向上を図った。</p>
20 在宅介護支援センター備品購入	2,770,311円	<p>在宅介護支援センターの円滑な運営を図るため、展示用介護備品等を購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示用介護備品 424,223円 ・訪問相談事務連絡用自動車 750,000円 ・事務用備品 1,596,088円
21 痴呆性デイホーム運営委託	23,335,000円	<p>在宅の痴呆性高齢者に対するデイサービス、入浴サービス及び食事サービスを市内の特別養護老人ホームに運営委託し、痴呆性高齢者の在宅サービスの充実を図った。</p>

事業名等	事業費	内容と成果
22 高齢者住宅 民間借上事業	18,647,000円	<p>地域高齢者住宅計画に基づく借上高齢者住宅の確保を図るため、借上高齢者住宅の建設者に対し、当該建設費の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・借上高齢者住宅 11戸 ・生活協力員住宅 1戸
23 老人福祉施設 整備助成事業	51,871,800円	<p>市内に特別養護老人ホーム及び高齢者在宅サービスセンター等を建設した社会福祉法人に対し、当該建設費の一部を助成することにより、老人福祉施設の整備確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム建設費補助金 <ul style="list-style-type: none"> ヨコタホーム 14,205,000円 第2サンシャインビル 18,000,000円 ・高齢者在宅サービスセンター等建設費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者在宅サービスセンター武蔵野 7,166,800円 高齢者在宅サービスセンター加美 12,500,000円
24 国民年金保険料 収納推進員の配置	1,069,059円	平成8年7月から、収納推進員1名を配置し、戸別訪問による加入勧奨や年金相談等を行った。
25 「国民年金瓦版」 の印刷配布委託	607,201円	<p>年金制度の普及及び啓もうを図るため、各市町村同一内容で、東京都国民年金指導課の協力、参画のもと「国民年金瓦版」を作成し、市内全戸に配布して未加入者の加入促進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 タブロイド判4ページ ・部数 26,300部 ・発行 年1回
26 民間保育所 修繕費補助金	8,236,700円	<p>民間保育所の設備等の修繕を行う社会福祉法人に対して修繕費補助を行い、法人の経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象保育園 <ul style="list-style-type: none"> 福生杉ノ子保育園 5,000,000円 弥生保育園 2,513,200円 福生本町保育園 723,500円 ・補助率 (総事業費-国・都補助金) × 50/100

事業名等	事業費	内容と成果
27 学童保育委託	62,288,678円	<p>放課後帰宅しても保護者の労働又は疾病等の理由により、適切な監護を受けられない小学校低学年(1～3年)児童に対し、一定期間組織的に指導することを目的とした事業を社会福祉協議会に委託し、児童の健全育成を図った。</p>
28 ひとり親家庭 家賃助成	3,276,000円	<p>民間共同住宅等に居住するひとり親家庭に対し、居住の安定と福祉の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯 56世帯
29 児童措置委託 (子育てセンター 事業)	1,007,065円	<p>子育ての心理的負担や育児不安の解消などに対する指導、相談等の支援対策を進め、乳幼児の健全育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象保育園 福生杉ノ子保育園 ・相談件数 7件 ・園庭開放、交流件数 11件 91名
30 無認可保育室 委託児委託	27,530,100円	<p>認可園を補完する施設としての保育室に対し、運営に要する費用の助成金を増額することにより内容の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置人員 延698人
31 福生・熊川 保育園運営委託	248,954,137円	<p>福生・熊川保育園の運営委託先を、社会福祉振興財団から市内の社会福祉法人に変更した。なお、熊川保育園においては定員変更をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福生保育園 委託先等 (福) 高峰福祉会 128,851,064円 ・熊川保育園 委託先等 (福) 不動福祉会 120,103,073円 定員変更 66人 → 74人

事業名等	事業費	内容と成果
32 児童館子育てセンター事業	5,196,676円	<p>子育て家庭を支援するため、身近で初歩的な問題について相談や話し相手になるほか、親子のふれあい行事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田園児童館 2,640,773円 ・武蔵野台児童館 2,555,903円
33 武蔵野台児童館等開館記念事業	1,053,002円	<p>武蔵野台児童館の新築に伴い、開館記念事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月1日 記念式典及び映画会他 803,002円 入場者655人 ・8月2日 ぬいぐるみ人形劇他 150,000円 入場者663人 ・8月3日 ポケットマイム劇場他 100,000円 入場者436人
34 武蔵野台児童館備品購入	18,914,682円	<p>武蔵野台児童館の新築に伴い、運営用及び管理用備品を購入した。</p> <p>1 運営用備品 12,414,932円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども用遊具関係 3,906,401円 ・工作、料理、学習関係 4,861,550円 ・体力づくり関係 1,515,118円 ・事務用関係 2,131,863円 <p>2 管理用備品（机、保管庫等什器類） 6,499,750円</p>
35 武蔵野台児童館等施設管理委託	2,898,518円	<p>武蔵野台児童館の新築に伴い、清掃、警備、消防設備保守、エレベーター保守等を委託し、施設の安全管理に努めた。</p>
36 田園会館内装改良工事	1,833,400円	<p>塗装等の内装整備により施設の改善を図った。</p>

(3) 衛生費

事業名等	事業費	内容と成果
1 骨密度測定 健診委託	781,704円	骨密度の低い人の早期発見、早期治療を図るため、20歳から59歳までの女性を対象として骨密度測定健診を、市内9医療機関でMD法により実施した。
2 乳がん検診委託	804,180円	30歳以上の女性を対象に市内7医療機関で乳がん検診を実施した。なお、受診しやすいように、検診方法を集団検診から個別検診に改善した。
3 日本脳炎 接種委託	1,721,150円	医療機関の協力を得て、小・中学生の日本脳炎接種を集団接種から個別接種に切り替えて実施し、市民の利便を図った。
4 多摩川合同 採水調査	661,054円	多摩川における水質浄化を図るため、2区17市によって、多摩川水系水質監視連絡協議会を設置しており、年2回、同一日、同一時間での採水調査を行っている。なお、平成8年度よりトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン等の調査項目を追加した。
5 散乱空き缶 対策事業	220,935円	「関東地区環境美化の日」の統一美化キャンペーン用品としてごみ回収袋を作製し、町会、自治会等の清掃用として配布し、地域美化の推進を図った。
6 廃棄物処理 手数料収納事務 等委託 (粗大ごみ)	803,497円	<ol style="list-style-type: none"> 手数料算定方法を従量制から品目別料金表に改めた。 手数料徴収方法を収集時の現金徴収から廃棄物処理券(シール)の販売に改めた。 廃棄物処理手数料収納事務等(廃棄物処理券の販売)を委託した。 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理手数料収納事務等委託件数 32件 ・廃棄物処理券販売額 6,907,900円
7 粗大ごみ収集 運搬委託	30,776,400円	粗大ごみの収集運搬業務を直営から民間委託にし、経費の削減を図った。

事業名等	事業費	内容と成果
8 廃棄物処理 手数料収納事務 等委託（し尿）	240,120円	1 手数料算定方法を世帯員の人数による算定方法から収集回数による算定方法に改めた。 2 手数料徴収方法を納入通知書による金融機関での支払いから廃棄物処理券（シール）の販売に改めた。 3 廃棄物処理手数料収納事務等（廃棄物処理券の販売）を委託した。 ・廃棄物処理手数料収納事務等委託件数 32件 ・廃棄物処理券販売額 3,188,000円
9 し尿処理負担金	6,994,931円	青梅市が建設し青梅市、福生市及び瑞穂町で共同処理するし尿処理施設が平成8年6月より稼働を始め、し尿及び浄化槽汚泥の処理を行った。
10 家庭用生ごみ 処理機購入 補助金	473,200円	生ごみを消滅又は乾燥させる生ごみ処理機の購入に対して、購入金額の3分の2（ただし、30,000円を限度）を補助することにより、自家処理を促進し、ごみ減量を図った。

(4) 農林水産業費

事業名等	事業費	内容と成果
1 花いっぱい 運動事業	5,241,330円	花の苗の植栽を希望する町会や商栄会等に苗を無料配布し、多くの市民が植栽に参加することにより、花や緑を大切にする市民意識の高揚を図った。

(5) 商 工 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 西多摩地域入込 観光客数調査 負担金	580,000円	西多摩広域行政圏協議会が西多摩地域の観光レクリエーション地を訪れる利用者数の現状を捉える調査を実施し、各市町村での観光行政の基礎資料とした。
2 福生七夕まつり 委託	30,000,000円	夏の風物詩として親しまれている七夕まつりには、市内外から大勢の人々が訪れるため、各商店の七夕飾り付けや市民参加による模擬店の出店及び各種パレードを実施し、商業振興の推進を図った。
3 福生市商工会 補助	20,138,000円	商工会の管理運営上必要な人件費、事業費（冷暖房機改良工事を含む。）の補助を行い、商工業振興に寄与した。
4 消費者相談	807,500円	消費者相談を週2回実施することにより、よりきめ細かな相談を行い、消費者相談の充実を図ることができた。

(6) 土 木 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 基準点整備 測量委託	18,375,200円	<p>建設省の基本基準点及び東京都の公共基準点との整合を図り、三級基準点の設置を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設基準点の設置 91点
2 道路新設改良	262,817,165円	<p>1 市道幹線Ⅱ-1号線歩道設置事業費 32,139,096円 交通安全施設事業として歩道用地を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 100.26㎡ ・用地買収費 31,150,296円 ・土地鑑定委託料等 988,800円 <p>2 市道233号線改良事業費 36,970,981円 拡幅整備することにより、交通安全及び市民の生活環境の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 73.46㎡ ・用地買収費 12,340,591円 ・工事請負費等 24,630,390円 ・L = 100.0m W = 5.0m A = 500.0㎡ <p>3 市道1048号線改良事業費 121,037,310円 牛浜駅東口広場整備事業の一環として、新設道路の用地を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 230.00㎡ ・用地買収費 120,256,063円 ・土地鑑定委託料等 781,247円 <p>4 市道1267号線改良事業費 72,669,778円 フレンドシップ公園の新設に伴い周辺に新設道路を築造し、市民の生活環境の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積 670.02㎡ ・用地買収費 60,768,159円 ・工事請負費等 11,901,619円 ・L = 104.5m W = 5.4m A = 502.0㎡
3 熊川分水の整備	—	<p>熊川分水のあり方や将来の方向づけなどを把握するため、同分水地権者を対象に意向調査（アンケート）を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 66名 ・回収 43名 ・回収率 65%

事業名等	事業費	内容と成果
4 平和橋の改修に伴う工事設計委託	4,256,990円	<p>歩行者の安全確保を図ることを目的として、既設の橋に歩道を設置するための工事設計委託を実施した。</p> <p>・L = 12.7m W = 7.8m (歩道 1.5m × 2箇所、車道 4.8m)</p>
5 シルク台地区現況測量委託	3,502,000円	シルク台地区地区計画区域内の現況平面図を作製した。(区域 7.7ha)
6 福生市都市計画マスタープラン調査委託	8,137,000円	<p>都市計画法第18条の2第1項の規定に基づき、「福生市の都市計画に関する基本的な方針」策定に向けた調査を実施した。</p> <p>(内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福生市の位置づけ 2 市民意識調査 3 部門別整備方針 4 都市の現況と問題点 5 都市の将来像 6 重点プロジェクトの展開方針
7 市街地再開発準備組合補助金	646,800円	福生駅東口地区市街地再開発準備組合に対し、補助金交付要綱に基づき補助を行い、組合設立に向けての事務運営等の資金面で円滑な運営ができるよう寄与した。

事業名等	事業費	内容と成果
8 都市計画道路 3・4・6号線 (福生駅西口駅前 通り)	487,425,297円 内訳 建物等調査委託料 その1 543,840円 建物等調査委託料 その2 556,200円 不動産鑑定委託料 その1 2,920,050円 土質調査委託料 2,472,000円 道路実施設計委託料 4,593,800円 土地測量委託料 824,000円 土地評価書作成委託 料 206,000円 分筆登記申請委託料 556,200円 工事請負費 6,155,517円 用地買収費 184,526,575円 家屋及び工作物等 補償料 283,566,758円 事務費等 504,357円	昨年度に続き、本年度も営業の調査及び不動産鑑定を実施し、さらに、用地買収及び建物営業補償等も実施した。 なお、地元においては、駅前通り拡幅整備に向けて金融、建設及び歩道の各部会が積極的に事業手法等について検討し、その結果、地元要望書が市に提出された。 1 委託内容 (1) 建物等調査委託 その1 ・営業補償調査 1事業所 (2) 建物等調査委託 その2 ・建物等補償金算出 3箇所 (3) 不動産鑑定委託その1 3箇所 (4) 土質調査委託 10箇所 (5) 道路実施設計委託 L = 450.0m (6) 土地測量委託 境界杭設置 (7) 土地評価書作成委託 10箇所 (8) 分筆登記申請委託 3箇所 2 工事内容 (1) 用地管理舗装 12箇所 (2) 用地管理施設設置 11箇所 3 用地買収 13箇所 (304.98㎡) 4 家屋及び工作物等補償 (1) 建物等補償 20箇所 (2) 営業補償 8事業所 5 東京都道路整備特別交付金 486,330,740円
9 田園西土地区画 整理事業	277,922,764円 内訳 業務委託料 277,633,260円 事務費等 289,504円	(財)東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との協議を行うとともに、区画道路の築造を行った。さらに、仮換地の指定を行い家屋、工作物等の移転補償を行った。 (工事内容) 1 区画道路築造 ・幅員 6m 延長 318.0m ・幅員 15m 延長 50.9m 2 建物移転棟数 8棟

事業名等	事業費	内容と成果
10 第二わらつけ 公園（仮称） 新設事業	332,944,502円 内訳 用地買収費 280,527,151円 土地鑑定委託料 1,050,600円 工事請負費 46,704,320円 監理委託料 1,570,750円 設計委託料 2,935,500円 事務費等 156,181円	福生市大字福生字武蔵野2254番地15の857.08㎡ を買収して都市公園を新設した。 （工事内容） 1 園路広場工 ・ダスト舗装 437㎡ ・レンガ舗装 193㎡ ・ラバーゴム舗装 83㎡ 2 修景施設工 ・中高木 3本 ・株物 288本 他 3 遊戯施設工 ・複合遊具 1基 ・バスケットゴール 1基 4 休養施設工 ・パーゴラ、野外卓 各2基 ・ベンチ 7基 5 便益、管理施設工 ・便所 1基 ・水飲み 1基 ・時計 1基 ・車止め 3基 ・公園灯 2基
11 第三市営住宅 （1・2号棟） 受水槽ポンプ 改良工事	3,975,800円	第三市営住宅1・2号棟は、建築後10年が経過し、 受水槽ポンプの老朽化が著しいため、受水槽ポンプ の改良工事を実施し、市営住宅の整備に努めた。
12 第三市営住宅 （3・4号棟） 外壁塗装事業	18,993,200円 内訳 工事請負費 17,664,500円 設計委託料 1,328,700円	第三市営住宅3・4号棟は、建築後10年が経過し、 外壁の老朽化が著しいため、外壁塗装工事を実施し、 市営住宅の整備に努めた。

事業名等	事業費	内容と成果
13 第二市営住宅 建設事業	864,176,933円 内訳 本体工事費 764,166,000円 (建築) 623,880,000円 (電気) 63,036,000円 (機械) 77,250,000円 外構工事費 77,477,630円 (建築) 62,418,000円 (電気) 4,284,800円 (機械) 10,774,830円 本体監理委託料 12,906,560円 外構設計委託料 3,931,510円 外構監理委託料 2,214,500円 テレビ電波障害 対策補償料 3,064,250円 事務費等 416,483円	平成7、8年度の2か年にわたり、第二市営住宅を木造住宅から鉄筋住宅に建替えたことにより、住宅困窮者及び高齢者等の入居の便を図り、住宅環境の整備を進めた。 一般住宅 34戸 高齢者住宅 11戸 (単身用6戸・二人用5戸) 生活協力員住宅 1戸 <hr/> 合 計 46戸

(7) 消 防 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 消 防 団 活 動 交 付 金	5,340,000円	<p>消防団の活動を円滑にするとともに、団員の福利厚生の上昇を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動交付金 3,700,000円 <p>消防団の家族及び団員相互の福利厚生を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族慰安費 1,480,000円 <p>震災対策委員会で視察研修を行い、震災に対する意識向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災対策補助金 160,000円
2 消 防 団 全 国 消 防 操 法 大 会 出 場	8,376,814円	<p>消防団は、東京都代表として第15回全国消防操法大会に出場し、敢闘賞を受賞した。</p>
3 地 上 権 取 得 事 業	2,835,000円	<p>耐震性防火水槽を設置するため、本町第七町会の土地に、30年間の地上権を取得した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取得地番 福生市大字福生字奈賀788番34 ・取得面積 31.50㎡
4 防 災 行 政 無 線 屋 外 子 局 増 設 工 事	6,695,000円	<p>防災行政無線の難聴地域2箇所、屋外子局の増設をし、難聴地域の解消に努めた。</p>
5 災 害 備 蓄 備 品 配 備	33,909,145円	<p>「災害備蓄庫」に災害用備品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カンパン 3,000 食 ・サバイバルフーズ 6,000 食 ・アルファ米 2,000 食 ・粉ミルク 100 缶 ・毛布 2,500 枚 ・コンパクト肌着 800 セット ・防水シート 500 枚 ・簡易トイレ 43 台 ・チェンソー 10 台 <p>自主防災倉庫に災害用備品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンソー 14 台 ・災害用救助用具セット 68 セット ・軽可搬式消防ポンプ 5 台

事業名等	事業費	内容と成果
6 非常用飲料水 パック機購入	8,858,000円	災害時において、飲料水を搬送・配布するための パック機を配備した。
7 自主防災組織 運営費補助金	4,934,220円	自主防災組織を育成するため、その運営について 補助金を交付した。
8 耐震性貯水槽 新設事業	56,610,270円	<p>震災時の火災に備え、耐震性貯水槽を5基設置し、 地域の消防防災施設の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所(1) 福生市大字熊川960-1 規模 60㎡ 級貯水槽 本体工事費 11,473,290円 ・設置場所(2) 福生市大字福生2144-2 規模 60㎡ 級貯水槽 本体工事費 10,716,000円 ・設置場所(3) 福生市加美平2-14-7 規模 60㎡ 級貯水槽 本体工事費 10,588,400円 ・設置場所(4) 福生市大字熊川496-7 規模 60㎡ 級貯水槽 本体工事費 11,614,125円 ・設置場所(5) 福生市南田園1-15-26 規模 60㎡ 級貯水槽 本体工事費 12,218,455円

(8) 教 育 費

事業名等	事業費	内 容 と 成 果
1 入学資金融資	100,551円	<p>大学等に入学する者に対し、入学時に要する資金について、市長が金融機関に融資をあっ旋することにより、保護者の負担を軽減し、もって教育の機会均等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 融資あっ旋件数 18件 ・ 融資あっ旋金額 12,610,000円 ・ 利子補給件数 5件 ・ 利子補給金額 5,770円 ・ 保証料支払金額 94,781円
2 心理相談員報酬	1,164,000円	<p>心理相談員の勤務日を週1日から週2日に増やすことにより、複雑な要因を持つ不登校などの教育相談の充実を図った。</p>
3 オーケストラ鑑賞教室委託	1,483,200円	<p>小・中学校のオーケストラ鑑賞教室の充実を図り、児童、生徒の情操教育の推進に努めた。</p>
4 演劇鑑賞教室委託	5,717,000円	<p>小・中学校の演劇鑑賞教室の充実を図り、児童・生徒の情操教育の推進に努めた。</p>
5 小・中学校補助教材購入	20,731,751円	<p>小・中学校児童・生徒の補助教材を購入し、保護者の負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 11,976,670円 ・ 中学校 8,755,081円
6 小・中学校備品購入	9,154,632円	<p>小・中学校備品のうち、特に学校図書室の蔵書を増冊し、図書の充実を図った。</p> <p>計画年度（平成6年度～平成12年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 3,661冊 5,554,174円 ・ 中学校 1,993冊 3,600,458円

事業名等	事業費	内容と成果
7 修学旅行等負担補助金	15,110,200円	小・中学校の修学旅行等に参加した児童・生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担の軽減を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校移動教室 人員 619人 金額 4,147,300円 ・中学校修学旅行 人員 567人 金額 8,675,100円 ・中学校移動教室 人員 558人 金額 2,287,800円
8 福生第三小学校非常階段設置事業	3,790,400円 内訳 設計委託料 360,500円 工事請負費 3,429,900円	既存避難はしごを安全性確保のため撤去し、鉄製階段としたことにより、避難時の安全性が増した。 <ul style="list-style-type: none"> ・階段幅員 1,025 m ・段高 3 階
9 福生第一小学校建物耐震診断委託	5,253,000円	3階建て本校舎(3,542㎡)及び体育館(866㎡)の耐震診断を実施した。その結果、本校舎のみ耐震補強を必要とすることとなった。
10 新入学生徒学用品扶助	396,500円	中学校入学時の標準服購入費を援助することにより、保護者負担の軽減を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・人員 61人
11 食器洗浄機等保守点検委託	1,236,000円	平成5年度に第二給食センター、平成6年度に第一給食センターに導入した食器洗浄機等について、年2回(夏・春休み期間)保守及び点検を実施し、安定した洗浄及び消毒作業の維持を図った。
12 給食センター設備点検調査委託	473,800円	調理場内の設備は、建設時からの設備が多く、老朽化してきているため、今後の設備の改善維持について専門家による点検調査を実施した。
13 第一給食センター便所改良工事	2,575,000円	第一給食センター管理棟の便所は男女共用であったが、本工事の実施により男女別にした。

事業名等	事業費	内容と成果
14 青少年海外派遣事業	13,754,746円 内訳 委託料 12,965,773円 その他 788,973円	<p>前回までの日本外交協会のプログラムによる海外派遣を福生市独自で行うようにし、市内在住の中学2・3年生を対象に、アメリカ合衆国ユタ州オグデン市でのホームステイ及びカナダの自然環境等の学習を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 平成8年7月29日～8月11日 ・参加者 男子2名 女子10名 ・日程 成田～サンフランシスコ～ソルトレイクシティ～オグデン(6泊)～カルガリー～バンフ～ジャスパー～バンクーバー～成田
15 生涯学習推進計画の作成	4,974,900円	<p>平成7年8月の福生市生涯学習審議会答申『豊かな魅力ある「人づくり」・「まちづくり」をめざす生涯学習』を受けて、福生市生涯学習推進計画書「人かがやくまち 福生」を作成した。</p>
16 気をつけようマップ発行	361,190円	<p>青少年の健全育成の一環として、市内の危険な場所等のマップを作成し、小・中学生に配布した。</p>
17 市民会館・公民館空気清浄機設置工事	2,369,000円	<p>市民会館・公民館の各階ロビー、大ホールホワイエに喫煙コーナーを設置し、空気清浄機を取り付けることにより、分煙化を実施して館内の環境改善を図った。</p>
18 市民会館・公民館空気清浄機保守委託	189,623円	<p>市民会館・公民館の喫煙コーナーに空気清浄機を設置したことに伴い、機械フィルターの洗浄、交換作業を委託して館内の環境保持に努めた。</p>
19 市民会館・公民館冷暖房機改良事業	13,888,590円 内訳 設計委託料 13,802,000円 事務費等 86,590円	<p>市民会館・公民館の冷暖房機の老朽化に伴う改良工事の設計委託を実施した。</p>

事業名等	事業費	内容と成果
20 立体駐車場建設事業	2,885,489円 内訳 設計委託料 2,832,500円 事務費等 52,989円	市民会館・公民館等利用者の駐車場確保のための立体駐車場建設に伴う設計委託を実施した。 ・構造等 鉄骨造2層3段自走式駐車場 ・建築面積 1,603.61㎡ ・延床面積 3,001.14㎡ ・駐車台数 192台
21 音楽と影絵の構成劇公演委託	1,800,000円	福生の昔話を基にした合唱組曲「コーラスファンタジー 虹の村」を市民の手により制作し、公演した。 ・日時 平成8年6月2日 午後1時開演 ・場所 市民会館大ホール ・入場者 850人
22 図書館協議会の設置	182,798円	図書館サービスの充実と向上を目的として、市民参加による協議会を新たに設置した。
23 図書館電算機借上げ	9,467,451円	図書館電算機の更新にあたり、新機種への切り替え及び利用者用端末機の増設等を行った。
24 武蔵野台図書館備品購入	44,091,806円	武蔵野台図書館の開館に伴い、書架等の備品整備及び図書の充実を図った。 ・備品 29,110,328円 ・図書 12,121冊 14,981,478円
25 武蔵野台図書館ビデオテープ購入	17,970,021円	武蔵野台図書館の開館に伴い、貸出用ビデオテープの充実を図った。 ・ビデオテープ 2,625巻
26 中央図書館ベビーシート取付工事	173,040円	乳幼児連れの母親の利便を図るため、おむつ替えシートを身障者用トイレに取り付けた。
27 地域会館便所改修工事	27,696,700円	トイレの便器を和式から一部洋式に変更し、高齢者等の利便性及び快適性の向上を図った。 ・わかたけ会館 9,733,500円 ・松林会館 7,663,200円 ・かえて会館 10,300,000円

事業名等	事業費	内容と成果
28 白梅会館 フェンス改良工事	1,452,300円	フェンス老朽化のため改良工事を実施し、会館の環境整備に努めた。
29 武蔵野地区 学習等供用施設 新築事業	219,683,276円 内訳 工事請負費 199,363,428円 (本体工事) 176,413,000円 (解体工事) 21,424,000円 (その他工事) 1,526,428円 委託料 15,209,740円 (設計委託) 10,094,000円 (監理委託) 3,511,000円 (電波障害調査委託) 348,140円 (その他委託) 1,256,600円 プレハブ借上料等 4,893,701円 事務費等 216,407円 [線越明許費] (本体工事) [51,068,000円] (監理委託) [1,557,000円]	武蔵野地区学習等供用施設(福東会館)が老朽化等したため建替えを行った。なお、工事の一部を翌年度線越明許とした。

事業名等	事業費	内容と成果
30 わかたけ会館 冷暖房機 改良事業	44,612,324円 内訳 工事請負費 39,954,730円 設計委託料 2,987,000円 監理委託料 1,545,000円 事務費等 125,594円	わかたけ会館の冷暖房機が老朽化したため、改良工事を実施し、施設整備に努めた。
31 白梅会館 外壁及び屋上 防水改良事業	13,905,000円	白梅会館の外壁及び屋上が老朽化により雨漏り等が生じたため、防水工事を実施した。
32 福東グランドフェ ンス嵩上げ及び 門扉新設工事	1,191,092円	福東総合グランド駐車場のグランドに面しているフェンスについて、防球のための嵩上げ及び門扉の新設を行い、利用者の利便を図った。
33 福生野球場 整備工事	3,708,000円	福生野球場の内野グランドの土の入替えを行い、利用者の利便を図った。
34 福生野球場 三小通り壁面 塗装工事	1,060,900円	福生野球場の三小通りに面する壁面が雨等で汚れたため、壁面の塗り替えを行った。
35 体育館備品購入	2,041,460円	平成8年度コミュニティ助成事業（宝くじ助成備品）として、体育館の体力・スポーツ相談の充実を図るため、中央体育館と熊川地域体育館に測定用備品を購入した。 ・身長 体重 体脂肪計 2台 1,897,260円 ・健康診断票格納庫 2台 144,200円

事業名等	事業費	内容と成果
36 中央体育館 主競技場 西側ガラス 遮光フィルム貼 工 事	3,687,400円	主競技場西側のガラス面より直射日光が射し競技に支障をきたすので、可視光線を遮断するためフィルム貼工事を実施した。 ・工事面積 354㎡
37 中央体育館 便所改良工事	762,200円	高齢者や足が不自由な利用者への利便を図るため、館内の男子便所及び女子便所の一部を和式便器から洋式便器に改良した。 ・1階 男子便所 2箇所 女子便所 1箇所
38 中央体育館 主競技場 照明改良事業	17,959,020円 内訳 工事請負費 16,768,400円 設計委託料 1,184,500円 事務費等 6,120円	主競技場の照明器具の劣化により照度が不足しているため、照明器具の取替えをするとともに、電球の交換が安全に行えるよう、昇降式にする改良工事を実施した。 ・オートリフター式照明器具 48灯＝マルチハロゲン1,000W

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,370,561,594円	<p>一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者1人当たり費用額 137,053円 ・一般被保険者1人当たり保険者負担額 95,958円 ・受診率 801.71% ・1件当たり費用額 17,095円
2 退職被保険者等療養給付費給付	561,079,648円	<p>退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等1人当たり費用額 355,544円 ・退職被保険者等1人当たり保険者負担額 275,850円 ・受診率 1,712.64% ・1件当たり費用額 20,760円
3 一般被保険者療養費支給	17,842,439円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めたととき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めたととき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者1人当たり費用額 1,739円 ・一般被保険者1人当たり保険者負担額 1,249円 ・支給件数 2,400件 ・1件当たり費用額 10,351円
4 退職被保険者等療養費支給	7,324,023円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めたととき若しくは緊急その他やむを得ない理由によると認めたととき又は柔道整復師による施術を受けたときは、療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等1人当たり費用額 4,767円 ・退職被保険者等1人当たり保険者負担額 3,601円 ・支給件数 661件 ・1件当たり費用額 14,669円

事業名等	事業費	内容と成果
5 一般被保険者 高額療養費支給	140,761,676円	<p>一般被保険者が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1,461件 ・1件当たり費用額 96,346円
6 退職被保険者等 高額医療費支給	29,229,256円	<p>退職被保険者等が、同じ月内に同じ病院、薬局等で支払うべき一部負担金（食事療養に係る標準負担額を除く。）が63,600円（低所得者については35,400円）を超えた場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 334件 ・1件当たり費用額 87,513円
7 一般被保険者 移送費用支給	48,770円	<p>一般被保険者が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を給付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 2件 ・1件当たり費用額 24,385円
8 退職被保険者等 移送費用支給	0円	<p>退職被保険者等が、療養（特定療養費及び特別療養費に係る療養を含む。）の給付を受けるために病院又は診療所に移送されたときの費用を給付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 0件 ・1件当たり費用額 0円
9 出産育児 一時金支給	40,800,000円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 136件 ・1件当たり支給額 300,000円
10 葬祭費支給	5,310,000円	<p>被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 177件 ・1件当たり支給額 30,000円

事業名等	事業費	内容と成果
11 結核・精神医療 給付金支給	1,506,110円	<p>被保険者が、「結核予防法」及び「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づく給付を受けた場合に生じた自己負担額（高額療養費を含む。）を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 1,797 件 ・1件当たり費用額 838 円
12 老人保健拠出金	809,830,275円	<p>老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費、事業費及び事務費を拠出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費拠出金 799,864,354円 ・事業費拠出金 3,198,583円 ・事務費拠出金 6,767,338円
13 高額療養費 資金貸付	8,096,340円	<p>被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数 49件 ・貸付金額 8,096,840円 ・費用額 35,010,320円
14 保養施設宿泊費 補助	284,000円	<p>被保険者の健康の保持、増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 97人

3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 老人医療給付	2,465,404,717円	70歳以上（寝たきり状態の者は、65歳以上）の者を対象に医療給付を行った。

4 下水道事業会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 管渠新設改良事業	373,388,865円	<p>公共下水道事業計画に基づき、雨水幹線本線及び枝線を敷設し、雨水の適切な排除と浸水防止に努めた。また、道路整備に伴う污水管を敷設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管径 ϕ 200mm～2,200mm ・延長 432.1m
2 汚水ます設置事業	37,700,320円	<p>市街地の宅地化に伴い、水洗化の普及促進を目指すため、汚水ますを設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・124箇所
3 南部幹線改修事業	166,084,249円	<p>南部幹線（下の川支線）を改修することにより、安全な通水の確保に努めた。なお、本事業は、平成7年度及び8年度の債務負担行為である。（防衛補助事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管更生工 ϕ 1,800mm～2,000mm 延長 641.8m ・管補修工 ϕ 2,300mm 延長 340.0m
4 下水道施設維持管理	437,136,701円	<p>施設を適正に管理していくため、下水道台帳の整備、管渠の清掃及び水質検査を実施した。また、テレビカメラを活用し、より一層充実した管渠調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台帳整備 <ul style="list-style-type: none"> 汚水（図化、補正） 316m 雨水（図化） 483m ・管渠清掃 2,583m ・水質検査 21箇所 ・管渠調査 6,682m
5 水洗化普及	2,706,371円	<p>供用開始区域の水洗化を普及するため、そのPRに努めた。また、指定下水道工事店による修繕待機を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕件数 129件
6 多摩川上流域下水道建設事業負担金	79,187,766円	<p>東京都の流域下水道事業を効率的に運営するため、関係市町とともに経費の負担を行った。</p>

5 受託水道事業会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 配水管新設	189,801,190円	<p>配水管新設及び改良工事により管路の拡充を行い、配水管網の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管径 ϕ 100mm ~ 300mm ・延長 2,267.8m
2 配水管移設等	230,821,970円	<p>道路工事及び下水道工事等に関連する配水管移設・布設替工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管径 ϕ 75mm ~ 350mm ・延長 3,255.0m